

60072

教科書文庫

5
760
34-1950
01304 49939

教育学部
資料室

12	小	音305
二葉		

おんがくの本

3

教科書文庫

6
760
34-1950
0130449939

広島大学図書

0130449939




文部省検定済教科書
新教育実践研究所編



中央図書館

広島大学図書

0130449939



教科書文庫

6

760

34-1950

0130449939



文
部
省
検
定
済

寄 贈

教科書文庫

6

760

34-1950

0130449939

昭和二十五年
文部省検定済
月 日
小学校音楽科用

あ り が と う

あかるい あさよ。

光も、風も、

小鳥も、花も、

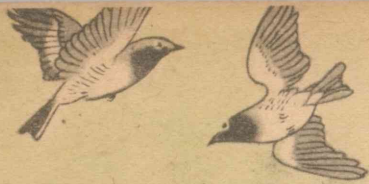
ありがとう、ありがとう。

広島大学
教育学部図書

広島大学図書

0130449939





ありがとう

詞 深尾須磨子
曲 バ ッ ハ

♩ = 108

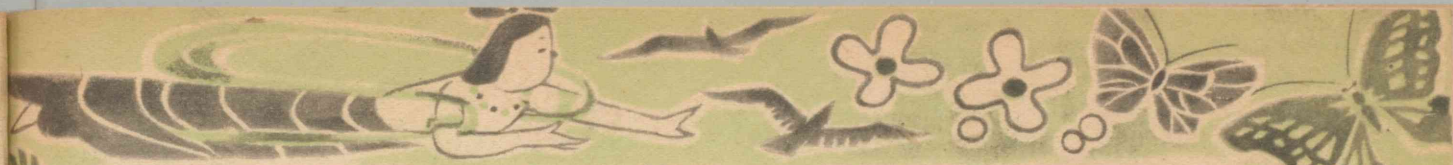
あ かる い あ さ よ ひ かり も か ぜ も

こ と り も は な も あ り が と う あ り が と う

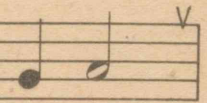
この きょくを つくった バッハは
どんな おんがくかだっただしょう。
61ページを みましよう。



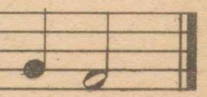
- あ り
- 1 うたの
- 2 シロホ
- 3 四
- 4 春の
- 5 えだの
- 6 こんこ
- 7 おたま
- 8 海へ行
- 9 やき
- 10 山の
- 11 とん
- 12 はたけ



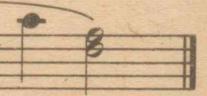
深尾須磨子
バ ッ



ぜ も



が とう



も く じ

あ り が と う..... 2	13 ゆめ の ば し や..... 34
1 う た の け い こ..... 4	14 い ね か り..... 36
2 シ ロ ホ ン と タ ン プ リ ン..... 7	15 あ の 町 こ の 町..... 39
3 四 月..... 8	16 な ん の ゆ め..... 42
4 春 の 海..... 10	17 き つ つ き コ ッ ツ ン..... 45
5 え だ の 小 鳥..... 12	18 月 夜..... 46
6 こ ん こ ん 小 山..... 14	19 手 ま り う た..... 50
7 お た ま じゃ く し..... 18	20 は た ら く お 山..... 52
8 海 へ 行 こ う 山 へ 行 こ う... 21	21 う ぐ い す..... 56
9 や き ゆ う..... 24	22 は ご ろ も..... 58
10 山 の う た..... 26	お さ ら い..... 60
11 と ん び..... 29	バ ッ ハ の 話..... 62
12 は た け つ く り..... 32	ピ ア ノ } の お け い こ..... 64
	オ ル ガ ン }



1 うたの けいこ

明 不 詞
曲 外 曲
曲 国 曲

$\text{♩} = 120$

みんなであたおう

Detailed description: This system of musical notation is in 4/4 time. The treble clef staff contains a melody starting with a quarter note G4, followed by eighth notes A4, B4, C5, D5, E5, F5, G5, and a quarter rest. The bass clef staff contains a bass line with a quarter note G2, followed by quarter notes F2, E2, D2, C2, B1, A1, G1, and a quarter rest. The lyrics 'みんなであたおう' are written below the treble staff.

ドレミファソラシド ちょうしをあわせ

Detailed description: This system continues the melody. The treble clef staff has a quarter note G4, followed by quarter notes A4, B4, C5, D5, E5, F5, G5, and a quarter rest. The bass clef staff has a quarter note G2, followed by quarter notes F2, E2, D2, C2, B1, A1, G1, and a quarter rest. The lyrics 'ドレミファソラシド ちょうしをあわせ' are written below the treble staff.

ア

エ

右の えの ように 口を
よくあけて うたいましょう。

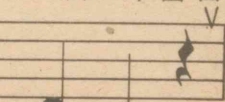
4



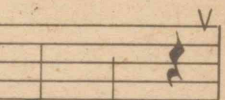
イ



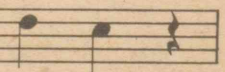
明 不 詞
曲 外 曲



た おう



わ せ



エ



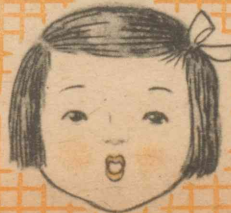
ド レ ミ ファ ソ ラ シド おく ちを あ け て

き れ い な こ え で ド シ ラ ソ ファ ミ レ ド

イ



オ



ウ

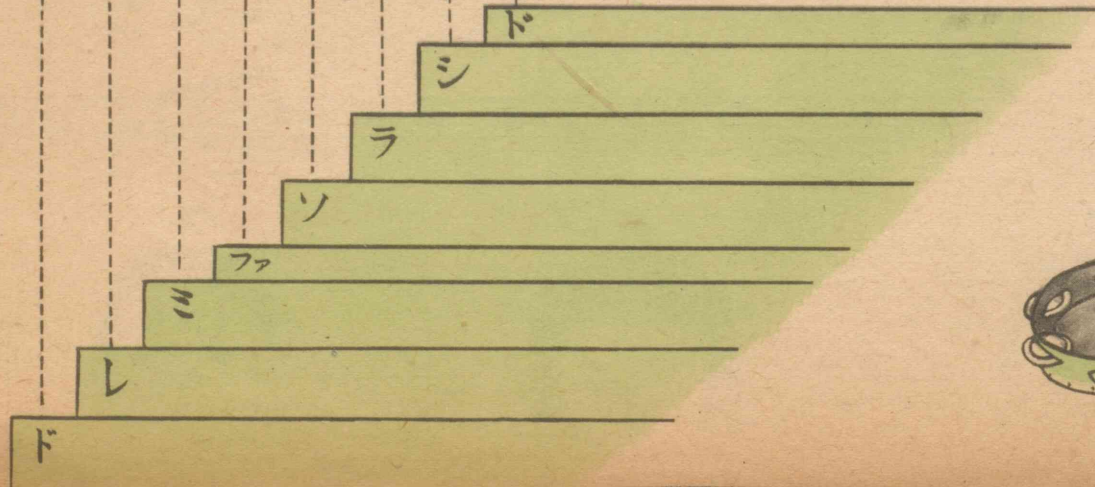
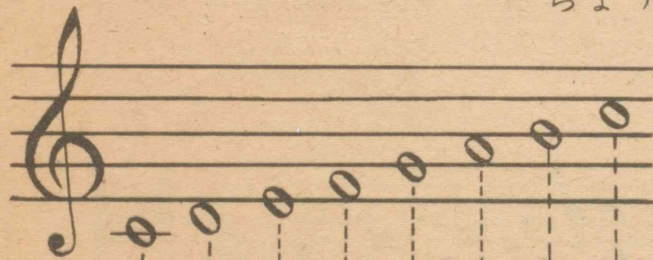


1 うたの けいこ

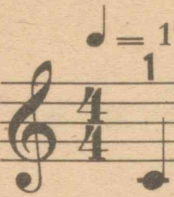
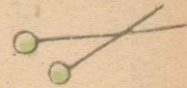
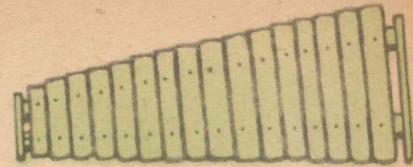
みんなで うたおう、
ドレミファソラシド。

ちょうしを あわせ、
ドレミファソラシド。

お口をあけて、
きれいな声で、
ドシラソファミレド。



6

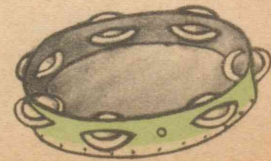


1. コ
2. パ

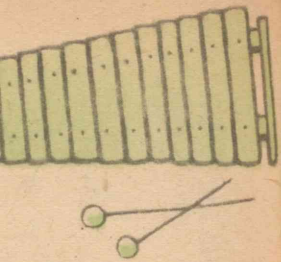


シ
タン

このような



1 コン
コン
シロ
コン



2 シロホンとタンブリン

詞 波田登喜子
曲 外国民謡



1. コン コロ コン コロ コン コン コン コロ コン コロ コン
2. パン パラ パン パラ シャン シャン パン パラ パン パラ シャン



シ ロ ホンを な ら そ う よ コン コロ コン コロ コン
タン ブ リンを な ら そ う よ パン パラ パン パラ シャン

このようなたを りんしょう といいます。1 2 は なんのしるしですか。

- | | | | |
|---|-----------------|---|-------------------|
| 1 | コンコロ コンコロ コンコン、 | 2 | パンバラ パンバラ シャンシャン、 |
| | コンコロ コンコロ コン。 | | パンバラ パンバラ シャン。 |
| | シロホンを ならそうよ。 | | タンブリンを ならそうよ。 |
| | コンコロ コンコロ コン。 | | パンバラ パンバラ シャン。 |

アマレド。



3 四 月

詞 村 山 壽 子
曲 フランス民謡

♩ = 69

1. ひ ば り が - あ が る あ お ぞ ら - た か く
2. お が わ に - チ ロ リ め だ か が - お よ ぐ

か げ ろ う - ゆ れ て な の は な - ざ か り
は る の ひ - う ら ら つ く し の - ど て に



1 ひは
青空
か
なの

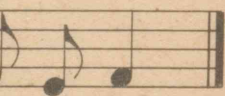
2 小川
めた
春の
つ



村山 壽子
フランス民謡



かく
よぐ



かり
てに



どのおんぶと どのりんごを
あわせたら いいでしょう。

1 ひばりがあがる、
青空高く。
かげろうゆれて、
なの花ざかり。

二ぶ おんぶ
♪ (二うち)

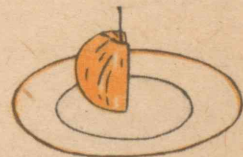


2 小川にちろり、
めだかがおよぐ。
春の日うらら、
つくしのどてに。

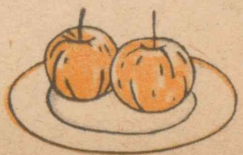
四ぶ おんぶ
♪ (一うち)



八ぶ おんぶ
♪ (半うち)



十六ぶ おんぶ
♪ (半うちの また)
半うち



4 春の海

詞 村山 壽子
曲 シューマン

♩ = 116

1. は る の う み あた おか い な
2. す な の や ま た か い な

The first system of the musical score consists of a grand staff with a treble and bass clef. The time signature is 2/4. The melody is written in the treble clef, and the accompaniment is in the bass clef. There are two vocal lines with lyrics written below the notes. The lyrics are: 1. は る の う み あた おか い な; 2. す な の や ま た か い な. There are fermatas over the final notes of both lines.

な み が よ ぶ ザ ザ ザ ザ
か けて い け ダ ダ ダ ダ

The second system of the musical score continues the melody and accompaniment. The lyrics are: な み が よ ぶ ザ ザ ザ ザ; か けて い け ダ ダ ダ ダ. There are fermatas over the final notes of both lines.

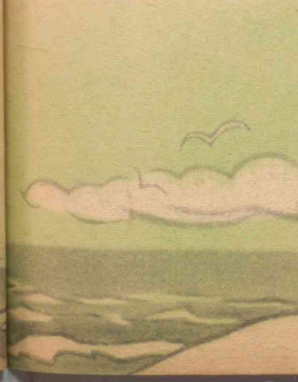
や ♩ のように、おんぷの あたまに てんがつくと ♩ ♩ のように きてうたいます。



み
み

The right page shows the continuation of the musical score. It features a treble and bass clef. The lyrics 'み' and 'み' are written below the notes.

1 春の
波が
みんな



詞 村山 壽子
曲 シューマン

なな
なな
ザ
ダ

きってうたいます。

み ン な こ い あ そ ぼ う よ
み ン な こ い あ す べ ろ う よ

1 春の海 青いな。
波がよぶ、ザザザザ、
みんなこい、あそぼうよ。

2 すなの山 高いな。
かけていけ、タダダダ、
みんなこい、すべろうよ。





5 えだの小鳥

明 詞 不
謡 曲 外 国 民 謡

♩ = 100

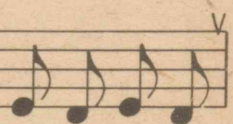
1. む ころ の き の え だ う つ く し い
 2. お や お や こ の え だ な に も な い

う つ く し い ど れ ど れ い そ い で と ん で い っ て
 な に も な い ま っ か な き の は が ゆ ら ゆ ら



1 むころ
 うつく
 どれど
 とんで
 お日さ

明 不 詞
謠 外 曲



とんでいって
ゆらゆら



み ま しょう お ひ さ ま て っ て る あ の え だ に
ゆ れ て と き ど き し ず く が ち る ば か り

1 むこうの木のえだ

うつくしい、うつくしい。
どれどれ、いそいで
とんでいってみましょう、
お日さま てってる、あのえだに。

2 おやおや、このえだ

なにもない、なにもない。
まっかな木のはが
ゆらゆら ゆれて、
ときどき しずくが ちるばかり。

6 こんこん 小山

詞 北原白秋
曲 山田耕筰

♩ = 120

Piano introduction in 2/4 time, consisting of two staves (treble and bass clef). The melody is simple and rhythmic, with a tempo marking of ♩ = 120.

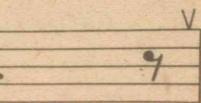
Vocal line in 2/4 time, starting with a 'V' marking. The melody is simple and rhythmic, matching the piano introduction.

- | | | | | | | | | | | |
|----|----|----|---|---|---|---|---|----|---|---|
| 1. | こん | こん | こ | や | ま | の | お | つき | さ | ま |
| 2. | こん | こん | こ | う | ま | も | ま | せ | の | ち |
| 3. | こん | こん | こ | や | ま | の | あ | お | ぶ | ど |

Piano accompaniment for the vocal line, consisting of two staves (treble and bass clef). It features a simple harmonic accompaniment with some chordal textures.

Continuation of the musical score on the right page, showing the vocal line and piano accompaniment. The lyrics 'つひひ' and 'ことこ' are visible.

秋原白 北原
笹耕田 山田



つ い た ち ふ つ か は ま だ ち さ い
ひ と と び ふ た ー と び ま だ ち さ い
ひ と つ ぶ ふ た ー つ ぶ ま だ ち さ い

こ う ま の み み よ り ま だ ち さ い
と な り ま の の む さ よ り ま だ ち さ い
こ な り ま の の む さ よ り ま だ ち さ い

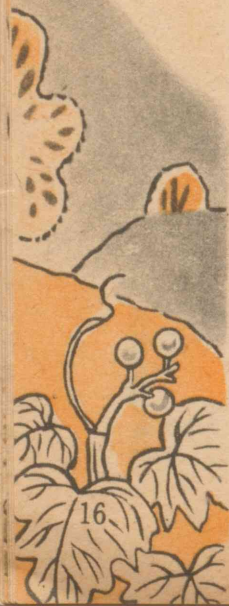


6 こんこん 小山

1 こんこん 小山のお月さま、
ついたち、ふつかは、まだちさい。
予うまの耳より まだちさい。

2 こんこん 予うまも ませのうち、
ひととび、ふたとび、まだちさい。
となりのうさより まだちさい。

3 こんこん 小山の青ぶどう。
ひとつぶ、ふたつぶ、まだちさい。
予うまの目めより まだちさい。

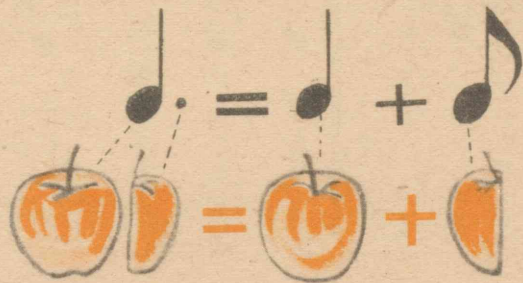


ふて

二

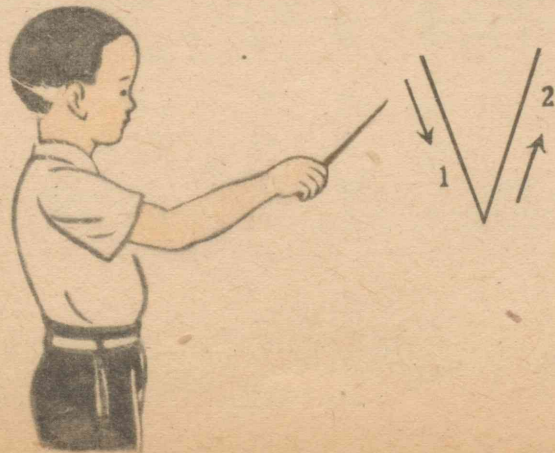


ふてん四ぶおんぷ



と おなじ長さです。

二びょうしの とりかた



タン	タン	タン	タン	
き	ら	き	ら	
タ	タ	タ	タ	
タ	タ	タ	タ	
む	こ	う	の	
タ	タ	タ	タ	
タ	タ	ラ	ラ	
タ	タ	タ	タン	
ひ	ば	り	が	
		あ	が	
			る	

7 おたまじゃくし

詞 加藤まさを
曲 松島 舞

♩ = 126

3/4

1. ぼくはかえるに
2. おたまじゃくしが

なるんだと おたまじゃくしが
かえるなら えだのけむしが



詞 加藤まさを
曲 松島 舜



え る に
く し が



く し が
む し が



い い ま し た ら わ た し は ち ょ う ち ょ に な る の よ ろ
ち ょ う ち ょ な ら お い ら の な る の は な ん だ ろ



と え だ の け む し が い い ま し た
と ど て の み み ず が い い ま し た



1.

7 おたまじゃくし

1 ぼくは かえるになるんだと、
 おたまじゃくしが いいました。
 わたしは ちょうちょになるのよと、
 えだのけむしが いいました。

2 えだのけむしが ちょうちょなら、
 おたまじゃくしが かえるなら、
 おいらのなるのは なんだろうと、
 どてのみみずが いいました。

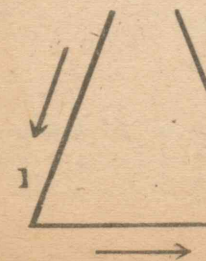


b (フラット) は、音を半音さげるしるしです。

20 **b** がつくと いままでのファのところがドになります。

1 なつだよ、
 みんなで
 ザーザッザ
 ザーザッザ
 波にのって

三びょうしの



8 海へ行こう 山へ行こう

1 なつだよ、なつだ、海へ行こう。

みんなで ランランラン およごよ。

ザーザッザッ、ザーザッザッ、

ザーザッザッ ザーザッザッ、

波にのって およごよ。

2 なつだよ、なつだ、山へ行こう。

みんなで ランランラン のぼろよ。

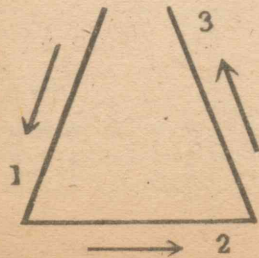
ホイホッホッ ホイホッホッ、

ホイホッホッ ホイホッホッ、

ちょうじょうさして のぼろよ。



三びょうしの とりかた



タン	タン	タン	タ	タ	タン	タン
♪	♪	♪	♪	♪	♪	♪
ぼ	く	は	か	え	る	に

ターッ	タ	タ	タ	タン	タン	タン
♪	♪	♪	♪	♪	♪	♪
な	つ	だ	よ	な	つ	だ

8 海へ行こう 山へ行こう

詞 村山 壽子
曲 ドイツ 民 謠

♩ = 126

1. な つ だ よ な つ だ う み へ い こ う
2. な つ だ よ な つ つ だ や ま へ い こ う

み ん な で ラン ラン ラン お よ ご よ
み ん な で ラン ラン ラン す べ ろ よ

ミハルス
たいこ

ザー
ホイ

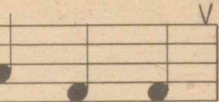
な
ちよ

ミハルス

トライアングル

たいこ

村山壽子
ドイツ民謡



ザー ザッ ザッ ザー ザッ ザッ ザー ザッ ザッ ザー ザッ ザッ
ホイ ホッ ホッ ホイ ホッ ホッ ホイ ホッ ホッ ホイ ホッ ホッ

な — み に の っ て お よ ご よ
ちよ う じょう さ し て の ほ ろ よ

ミハルス
トライアングル
たいこ

9 やきゅう

詞 村山 壽子
曲 一宮 道子

♩ = 112

1. ピッチャーがなげた カーンとなった ワッ ワッワッ ワッワッ ワッワッ ワッ
2. あおいそらに ボールがとんだ ワッ ワッワッ ワッワッ ワッワッ ワッ

ワー ワッ ヒットだ ヒットだ オール セーフ
ワー ワッ ホームランだ ホームランだ ホーム イン

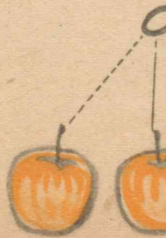


1 ピッチャーが
ワッワッワッ

ヒットだ、ヒ

2 青い空に、ホ
ワッワッワッ

ホームランだ
ふてん



詞 村山 壽子
曲 一宮 道子



ワッ ワッ ワッ ワッ
ワッ ワッ ワッ ワッ



セーフ
イン



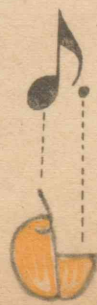
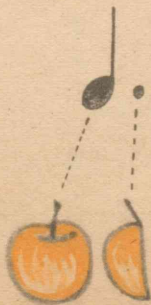
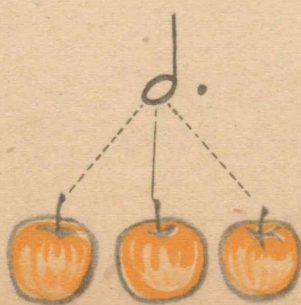
1 ピッチャーがなげた。カーンとなった。
ワッワッワッワッ ワッワッワッワッ
ワーワッ。

ヒットだ、ヒットだ、オールセーフ。

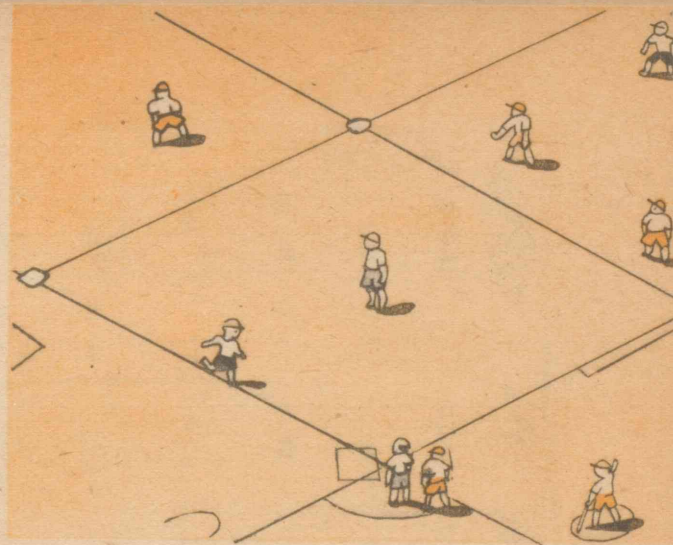
2 青い空に、ボールがとんだ。
ワッワッワッワッ ワッワッワッワッ
ワーワッ。

ホームランだ、ホームランだ、オールイン。

ふてん二ぶおんぶ ふてん四ぶおんぶ ふてん八ぶおんぶ



は + と
おなじ長さです。
前にならった や
 と どちらがうか。
くらべてみましょう。



10 山のうた

詞 久保田 宵二
曲 長谷川 良夫

♩ = 132

1. とぶよとぶよしらくも
2. なくよなくよこまどり

mf

Detailed description: This system contains the first two vocal lines and the piano accompaniment. The vocal line is in 3/4 time and features two verses of lyrics. The piano accompaniment is in 3/4 time and includes a mezzo-forte (*mf*) dynamic marking. The system concludes with a fermata over the final note.

そよぐそよぐきぎのはぜ
ふくよふくよそよかぜ

p

Detailed description: This system contains the second two vocal lines and the piano accompaniment. The vocal line continues with two verses of lyrics. The piano accompaniment is in 3/4 time and includes a piano (*p*) dynamic marking. The system concludes with a fermata over the final note.

やま
やま
みね
みね

f

Detailed description: This block shows the right edge of the adjacent page, featuring the continuation of the vocal and piano parts. It includes two verses of lyrics and a forte (*f*) dynamic marking.

詞 久保田 宵二
曲 長谷川 良夫



や ま の あ さ だ よ あ け だ
や ま の あ さ だ よ あ け だ

み ね を さ し て さあ の ほ れ
み ね を さ し て さあ の ほ れ



10 山のうた

1 とぶよ、とぶよ、白雲。
 そよぐ、そよぐ、木木の葉。
 山の朝だ、夜あけた。
 みねをさして、さあ のぼれ。

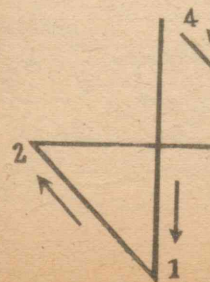
2 なくよ、なくよ、こまどり。
 ふくよ、ふくよ、そよ風。
 山の朝だ、夜あけた。
 みねをさして、さあ のぼれ。

1 とべ
 なけ
 ピン

たの



四びょうし





まどり。
は風。

のぼれ。

11 とんび

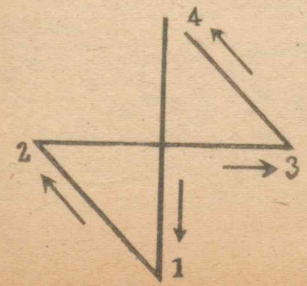


1 とべ、とべ、とんび、空高く。
 なけ、なけ、とんび、青空に。
 ピンヨロ ピンヨロ
 ピンヨロ ピンヨロ
 たのしげに わをかいて。

2 とぶ、とぶ、とんび、空高く。
 なく、なく、とんび、青空に。
 ピンヨロ ピンヨロ
 ピンヨロ ピンヨロ
 たのしげに わをかいて。



四びょうしのとりかた



タン タン タン タン タン タタ ターン

ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド

タン タッ タタッ タタン タン タッ タタン タン

ピッ チャーがなげた カーン となった

ターッ タタタタ ターン ターン

と べ と ー べ とん び

11 どんび

詞 葛原しげる
曲 梁田 貞

♩ = 88

1. と べとーべー とん び そ らたーかーく
2. と ぶとーぶー とん び そ らたーかーく

な けなーけー とん び あ おぞーらーに
な くなーくー とん び あ おぞーらーに

ピン ヨ
ピン ヨ
か
に
に

詞 葛原しげる
曲 梁田 貞

く
く

に
に

ピン ヨロ ピン ヨロ ピン ヨロ ピン ヨロ た の しーげー
ピン ヨロ ピン ヨロ ピン ヨロ ピン ヨロ た の しーげー

に わ を かーいー て
に わ を かーいー て

12 はたけつくり

詞 村山 壽子
曲 外国 民 謡

♩ = 120

1. は た け を つ く ろ う よ ほ い ほ い
2. た ね ま き す ん だ ら ほ い ほ い

ザ ッ ク ザ ッ ク た が や せ ほ い ほ い
く さ と り む し と り ほ い ほ い



いそ

(シャあ)

1 はたけを
ザックザ
石ころとり

詞 村山 壽子
曲 外 国民 謠



ホイ
ホイ



ホイ
ホイ



い し こ ろ と り だ せ ホ イ ホイ
 そ だ て よ う だ い じ に ホ イ ホイ

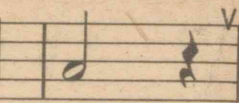
(シャープ) は音を半音
あがるしるしです。

がつくと、いままでのソのところが
ドになります。

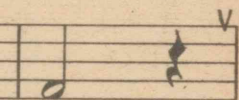
- 1 はたけを つくろうよ、ホーイ ホイ。
 ザック ザック たがやせ、ホーイ ホイ。
 石ころとり出せ、ホーイ ホイ。
- 2 たねまきすんだら、ホーイ ホイ。
 草とり、虫とり、ホーイ ホイ。
 そだてよう、だいじに、ホーイ ホイ。



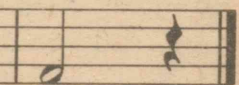
詞 金澤治 榮
曲 外国曲



る
る



しゃ
し



リン
リン

1 カラリンリン カラリンリン

すずがなる。

走るよ、走るよ、ゆめのばしゃ。

カラリンリン カラリンリン

カラリンリン リン。

2 カラリンリン カラリンリン

すずがなる。

わたるよ、わたるよ、にじのはし。

カラリンリン カラリンリン

カラリンリン リン。



14 いねかり

文部省初等科音楽

♩ = 116

mf

4/4

Introduction for piano, 4/4 time, marked *mf*. The music consists of two staves (treble and bass clef) with a melodic line in the treble and a supporting bass line. The melody features eighth and sixteenth notes with slurs and ties.

V

V

Vocal line in 4/4 time, marked *mf*. The melody is simple and consists of quarter and eighth notes. There are two fermatas (V) above the final notes of the first and second phrases.

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1. | が | ん | が | わ | た | る | ぞ | あ | お | ぞ | ら | — | を |
| 2. | う | た | が | な | が | れ | る | そ | よ | か | ぜ | — | に |
| 3. | む | ね | が | お | ど | る | ぞ | よ | ろ | こ | び | — | に |

mf

4/4

Piano accompaniment for the vocal line, 4/4 time, marked *mf*. It features a steady bass line and a treble line with chords and moving lines.

うたいはじめが ♪ になっているところは、うたいかたに気をつけましょう。

ら—を
ぜ—に
び—に

ましよう。

さ あ さ か り—と れ み の り の あ き だ
 さ あ さ か り—と れ み の り の あ き だ
 さ あ さ か り—と れ み の り の あ き だ

た れ る い な ほ は こ が—ね い ろ
 は ず む と が ま は ひ が—ひ い か る
 こ め の た わ ら を や ま—と つ め

14 いねかり

1 がんがわたるぞ、青空に。
 さあさ、かりとれ、みのりの秋だ。
 たれるいなほは こがね色。

2 うたがながれる、そよ風に。
 さあさ、かりとれ、みのりの秋だ。
 はずむとがまに、日が光る。

3 むねがおどるぞ、よろこびに。
 さあさ、かりとれ、
 いねかりあげて、
 米のたわらを 山とつめ。

下のように、手をたたいたり、たいこを
 うったりしてみましょう。

一	二	三	四	一	二	三	四
手びょうし たいこ				手びょうし たいこ			

わおん

を

のようにいっしょにうたう音を
 ドミソのわおんといいます。

はドファラのわおん

はシレソの
 わおんです。

1 あの町、
 いまき

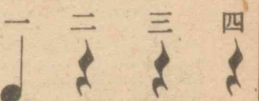
2 おうちが
 いまき

3 お空に、
 いまき

15 あの町 この町

、よろこびに。
れ、
ねかりあげて、
山とつめ。

たり、たいこを



びょうし
いこ

にうたう音を
いいます。

はシレソの
わおんです。

- 1 あの町、この町、日がくれる、日がくれる。
いまきたこの道、帰りゃんせ、帰りゃんせ。
- 2 おうちが、だんだん とおくなる、とおくなる。
いまきたこの道、帰りゃんせ、帰りゃんせ。
- 3 お空に、ゆうべの星が出る、星が出る。
いまきたこの道、帰りゃんせ、帰りゃんせ。



三組 }
二組 }
一組 }

のように、三組にわかれて、わおんをうたいましょう。
ほかのわおんも、うたっておぼえましょう。

15 あの町 この町

詞 野口雨情
曲 中山晋平

♩ = 88

1. あ の ま ち こ の ま ち ひ が く れ る
2. お う ち が だ ん だ ん と お く な る
3. お そ ら に ゆ う べ の ほ し が で

ひとほ

かかか

詞 野口雨情
曲 中山晋平

ひ が く れ る い ま き た こ の み ち
と お く な る い ま き た こ の み ち
ほ し が で る い ま き た こ の み ち

か え り ゃ ん ー せ ー か え り ゃ ん ー せ
か え り ゃ ん ー せ ー か え り ゃ ん ー せ
か え り ゃ ん ー せ ー か え り ゃ ん ー せ ;

16 なんのゆめ

詞 林 柳 波
曲 外 国 民 謠

$\text{♩} = 112$

1. と ろ ろん と ろ ろん ゆ め み て る
2. と ろ ろん と ろ ろん ゆ め み て る



柳波林 詞
 国民謡 曲

る
る

ほう や は か わ い い あ か ず き ん ー
 ほう や は か す や す や し ろ い か お ー

ほう や の み る ゆ め な ん の ゆ め
 ほう や の み る ゆ め な ん の ゆ め



ちょうちよの とんでる はなの ゆめ
 しらほのお ふねに ぎんの つき

16 なんのゆめ

- | | |
|--|--|
| <p>1 どろろん どろろん ゆめ見てる。
 ぼうやは、かわいい赤ずきん。
 ぼうやの見るゆめ、なんのゆめ、
 ちょうちよのとんでる 花のゆめ。</p> | <p>2 どろろん どろろん ゆめ見てる。
 ぼうやは すやすや、白いかお。
 ぼうやの 見るゆめ、なんのゆめ、
 白ほのお船に ぎんの月。</p> |
|--|--|

1. お山の お森のかげで
 2. きつつき
 きつつき

- 1 お山の お森のかげで
 きつつき
 朝から コ
 コツツコ



め
き

ん ゆめ見てる。
や、白いかお。
め、なんのゆめ、
んの月。

♩ = 132 17 きつつき コツツン

詞 波田登喜子
曲 外国民謡



1. おやまのおやまの もりの かげで
2. ひぐれのおやまは だれも いない



きつつき コツツン あさから コツツン コツツン コ
きつつき コツツン ひとりで コツツン コツツン コ

1 お山のお山の
森のかげで、
きつつき コツツン、
朝から コツツン、
コツツンコ コツツンコ。

2 日ぐれのお山は
だれもいない。
きつつき コツツン、
ひとりで コツツン、
コツツンコ コツツンコ。



18 月 夜

詞 深尾須磨子
曲 リュロー

$\text{♩} = 88$

1. と な り の おば さん こ ん ば ん は
2. と な り の ばう や あ り が と う

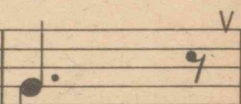
き れ い な きれ いな つ き よ で す
ほ ん と に きれ いな つ き よ で す

おわ

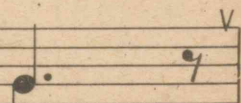
いあ



詞 深尾須磨子
曲 リュリー



は
う

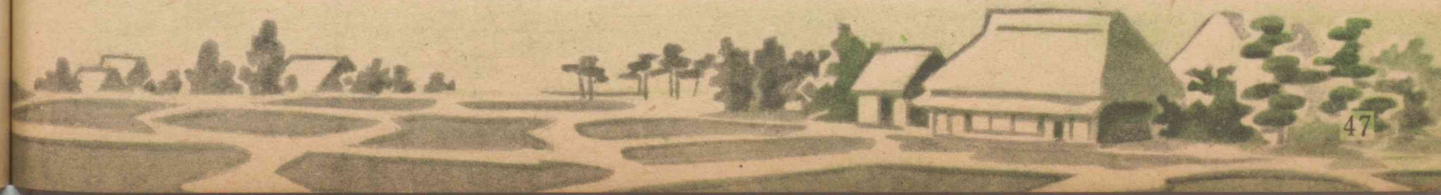


す
す



お ば さ ん ぐ き げ ん い か が で す
わ た し は ひ と り ま か ど の そ ば

い つ し ゃ に う た を う た い ま し ゃ
あ か り を け し て み た て い ま す



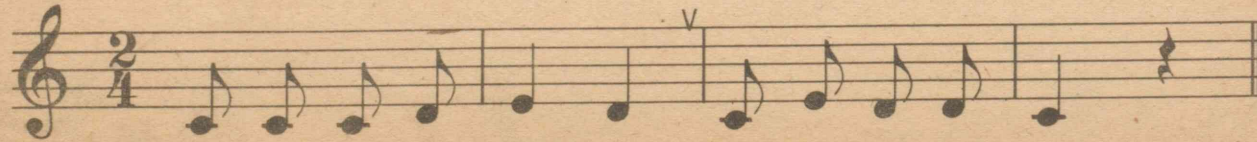
18 月 夜

- 1 となりのおばさん、こんばんは。 2 となりのぼうや、ありがとう。
きれいな きれいな 月夜です。 ほんとに きれいな 月夜です。
おばさん、ごきげん いかがです。 わたしはひとり まどのそば、
いっしょに うたをうたいましょう。 あかりをけして 見えています。

つぎの二つのふしは どちらがいますか。うたいくらべてみましょう。



となりの おばさん こんばんは



となりの おばさん こんばんは

- 1 テンテン
てんじん
テンテン
テンテン
うめのお



19 手まりうた

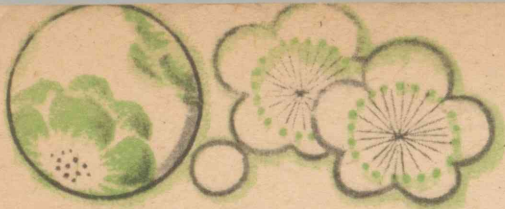
1 テンテンテン、

てんじんさまのおまつりで、
テンテン手まりを買いました。
テンテン手まりは どこでつく。
うめのお花の下でつく、
下でつく。

2 テンテンテン、

てんじんさまの石だんは
だんだんかぞえて、いくつある。
だんだんかぞえて、二十だん。
だんのかずほど つきましよう、
つきましよう。





19 手まりうた

詞 武内俊子
曲 松島 彝

♩ = 116

1. テン テン テン てん じん - さ ま の
 2. テン テン テン てん じん - さ ま の

おまつりで テン テン てまりを かいました テン テン てまりは
 いしだんは だんだん かぞえて いくつある だんだん かぞえて



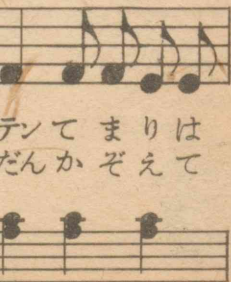
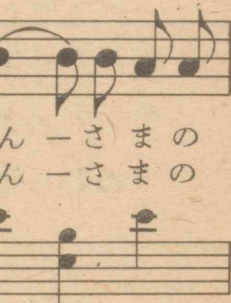
どこ
にじゆ

うたに

4/4
テン テン

テン テン
まり

詞 武内俊子
曲 松島 舜



ど ころ で つ く う め の お は な の し た で つ く し た で つ く
に じ ゅ う だ ん だ ん の か ず ほ ど つ き ま し ょ う つ き ま し ょ う

うたにあわせて、つぎのリズムで、まりをついてみましょう。

テン テン テン てんじんさまのおまつりで テン テン てまりをかいた

テン テン てまりはどこでつく うめのおはなのしたでつく したでつく

まりを上につきあげる

20 はたらく お山

詞 高橋 掬太郎
曲 弘田 龍太郎

♩ = 100

1. お — おい わ こ い わ を ほ り か え し
 2. む — こう の た に ま じゃ お さ る さ ん
 3. ぼ か ぼ か ひ よ り の も り の な か

おはり

ウン
ヨイ
ヤッ

高橋掬太郎
弘田龍太郎

mf

お は り や ま の く ま さ ん み ち ぶ し ん
り し す か け こ う じ ン で い ぶ が し ん
ち そ が し い
て て い る

ウン ト コ ショ
ヨイ コ ラ セ そ れ ウン ト コ ショ
ヤッ コ ラ サ そ れ ヤッ コ ラ サ

こぐまもなかなちかちそれ
 とうりょうのにおさるかはしからもちそれ
 あしたはむねあげおおいわいだそれ

mf

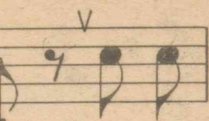
せつせつせつ せせせとと やつ まみち な おし て る
 せつせつせつ せせせとと は し ら し を かけ け ず つ て る

f *mf*

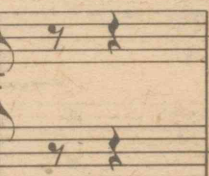
1 大いわ小
 お山のく
 ウントコ
 子ぐまも
 それ、せつ

2 むこりの
 はしかけ
 ヨイコラ
 どうりよ
 それ、せつ

20 はたらくお山



それ
それ
それ



1 大いわ小さいわを ほりかえし、
お山のくまさん、道ぶしん。
ウントコシヨ、それ ウントコシヨ。
子ぐまも なかなか カもち。
それ、せっせと 山道なおしてる。

2 むこいの谷まじゃ、おさるさん、
はしかけこうじで いそがしい。
ヨイコラセ、それ ヨイコラセ。
どうりょうのおさるは しあんがお。
それ、せっせと、つりばしかけている。

3 ぽかぽか日よりの 森の中。
りすさん、おうちをたてている。
ヤッコラサ、それ ヤッコラサ。
あしたは むねあげ、おいわいだ。
それ、せっせと、はしらをけずってる。



21 うぐいす

詞 波田登喜子
曲 ドイツ民謡

♩ = 76

1. たにまをわたり うぐいすなくよ
2. やぶかげこかげ つばきがあかい

3
ホ ホ ホ ホ ケキョケキョケッ キョ ホ ケッ キョ
ホ ホ ホ ホ ケキョケキョケッ キョ ホ ケッ キョ



1 谷まをわたり、
うぐいすなくよ。

ホ ホ ホ ホ

ケキョ ケキョ ケッキョ、

ホケッキョ。

2 やぶかげ、こかげ、
つばきが赤い。

ホ ホ ホ ホ

ケキョ ケキョ ケッキョ、

ホケッキョ。

1 白
波か

2 あま
天し

3 いっ
空し

波田登喜子
ドイツ民謡



くよ
かい



ケッ キョ
ケッ キョ

こかげ、

赤い。

ホ

ケキョ ケッキョ、

ヨ。

22 はごろも

- 1 白いはまべの まつ原に、
波がよせたり、かえしたり。
- 2 あまのはごろも ひらひらと、
天によのまいの じつくしき。
- 3 いつかかすみに つつまれて、
空にほんのり ふじの山。



22 はごろも

明彦 橋本 不國 詞曲

♩ = 116

1. し ろ い は ま べ の ま つ ば ら に
 2. あ ま の は ご ろ も ひ ら ひ ら と
 3. い つ か か す み に つ つ ま れ て

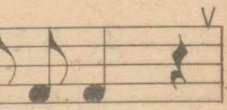
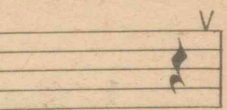
ザザザン ザザザン ザザザン ザザザン

な
てん
そ

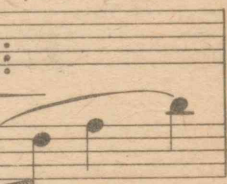
ザザ



明彦 橋本 不國 詞曲



ザ ザン




な み が よ せ た り か え し た り
てん によ の ま ー い の か う つ く た り
そ ら に ほ ん の り ふ じ の や さ ま






ザ ザ ザン ザ ザ ザン ザ ザ ザン ザ ザ ザン



おさらい

1 つぎのおんぷの長さど、名まえを書きましょう。

長さは  を ーうちとして かぞえましょう。

おんぷ						7
名まえ						
長さ						

2 この本の中に $\frac{2}{4}$ びょうしの歌がいくつありますか。

それは、どの歌ど、どの歌ですか。

3 $\frac{3}{4}$ びょうしの歌は、いくつありますか。

$\frac{4}{4}$ びょうしの歌は、どれとどれですか。

4 b と

5 これは

の



バッハの話



「ありがとう」のような、うつくしい
きょくを書いたバッハは、どんなおん
がくか だったのでしょ。

バッハは、小さい時から、おんがく
が 大そうよく できました。

十さいの時、みなしごになって、にいさんの家に ひきとられ、クラビ
アをならいました。(クラビアは ピアノのできるまえの がっきで、ピ
アノとよくにています。)

バッハは、
りました。
なお、その
うずに な
バッハは、
すきで、ど
きて、月のカ
ともありまし
こんなにわ
に、あのよ
になったので

話

うつくしい
どんなおん

おんがく
た。

れ、クラビ
つきで、ピ

バッハは、ぐんぐん じょうずになって、おとなにもまけないほどになりました。

なお そのほか、オルガンや バイオリンもならって、どちらも じょうずに になりました。

バッハは、たいへん べんきょうがすきで、ときどき 夜中にそっと おきて、月の光で がくふをうつしたこともありました。

こんなにねっしんだったので、のちに、あのような えらい おんがくかになったのです。





12
二葉 小音 305

おんがくの本 3 (小学校第三学年用)

Approved by Ministry
of Education
(Date Jan. 5. 1950)

昭和二十五年一月五日印刷
昭和二十五年一月九日発行
(昭和二十五年 月 日 文部省検定済)

定価 円

著者 松島 舜一宮道子

牛山 充

発行者 東京都北区稻付町二丁目二〇八番地
二葉株式会社

代表者 大野 治輔

印刷者 東京都北区稻付町二丁目二〇八番地
二葉株式会社

代表者 大野 治輔

発行所

東京都北区稻付町二丁目二〇八番地
二葉株式会社



二葉株式会社

年	なまえ
組	

広島大学図書

0130449939

